

平成 27 年度 学校経営の概要

1 学校経営の基底

公教育の本質に立ち、日本国憲法をはじめとする法規及び県・地区・市の教育行政の重点施策を踏まえ、地域や児童の実態に即して、全教職員の協働態勢のもと、地域社会の期待と時代の要請に応え、人権意識及び国際感覚豊かな児童の育成に努める。

2 学校経営の基本方針

- (1) 学校創立 57 年の伝統と文化を受け、活気に満ちた個性と風格ある校風の創造に努める。
- (2) 「生きる力」を身につけた子どもの育成に努めるとともに、言語活動を充実させ、表現力を育てる。
- (3) 教職員の協働態勢を確立し、相互に切磋琢磨する中で、学びの系統性を踏まえた授業を工夫する等、専門職としての職責感と使命感をもって責任を果たすように努める。
- (4) 人間的な心の触れ合いを重視した「心に届く生徒指導」を推進し、道徳教育を中心として、深い人間理解に立った人権尊重の教育を推進し、正しい倫理観の育成を図る。
- (5) 恵まれた教育環境の活用を図り、勤労体験・情操教育・感動体験学習を充実させ心豊かでたくましい子どもの育成に努める。
- (6) 郷土の人・もの・こととの関わりを通して郷土のよさに触れさせ、郷土を愛し誇りに思う心を育てるとともに 国際理解教育・交流活動の充実と外国語活動の推進に努める。
- (7) 他者や自己の個性を尊重し協力して活動でき、学ぶことや働くことの意義を理解し、夢や希望を持って、将来の生き方を思い描くことができるキャリア教育の推進に努める。
- (8) 学校、家庭、地域社会との連携を深め、開かれた学校として保護者や地域社会の信頼と期待に応え、地域に根ざす教育活動の推進に努める。

3 学校教育目標

豊かな心を持ち、深く考え、強く、正しく生きる素直な子どもの育成

めざす子供像

校訓 強く、正しく、素直な子

よく考え自ら学習する子

- ① 学力のもとになる基礎的・基本的事項を確実に身に付ける。
- ② 課題をもって、自ら進んで取り組み、解決する。
- ③ よく見、よく聞き、よく調べて、自分の考えを豊かに表現できる。

素直で思いやりのある子

- ① 礼儀正しく、相手の立場に立って行動することができる。
- ② 自己の在り方を見つめ、高い規範意識をもって自分を律することができる。
- ③ 働く喜びを知り、進んで参加する。

健康でねばり強い子

- ① 強い心を持ち、最後までがんばりぬく。
- ② めあてをもって、進んで体力づくりができる。
- ③ 生命の尊さを知り、危険予知ができ、健康で安全な生活ができる。

めざす学校像

- 思いやりにあふれ一人ひとりが大切に生かされる学校
- 美しく明るい学校（学習環境が整備され、花と緑に包まれた学校）
- 郷土への理解を深め、国際性を培う学校
- 家庭・地域に開かれ、信頼される学校

めざす教師像

- ゆとりをもって子どもを見つめ、子どもと共に考え、歩む教師
- 職責感があり、研修に努め、よりよい学びを求め分かる授業に全力を注ぐ教師
- 健康で明るく、人間性豊かな信頼される教師

○ 重点課題

- 1 基本的生活習慣の確立 … そろえる、あいさつ、はさみ運動、清掃活動
- 2 心の教育の推進 … 規範意識や思いやりの心、進んで奉仕する心の育成
- 3 体力・気力の育成 … 体力づくり活動の充実、最後までやり抜く心の育成
- 4 基礎基本の確かな定着 … 個別指導の充実、ICT活用、家庭学習の習慣化
- 5 特色ある学校づくり … 地域との連携

ふるさとを誇り、夢を育む教育